Ⅲ 将来フレーム

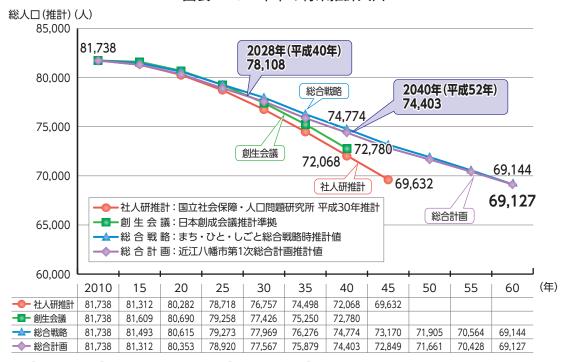


1人口

(1) 本市の長期的な将来人口

本市の将来人口については、2015年(平成27年)10月に策定した「近江八幡市人口ビジョン」(以下「人口ビジョン」という)において、独自推計を行って2060年(平成72年)までにめざすべき人口を示しています。その後、2015年(平成27年)10月に実施された国勢調査の最新結果を踏まえ、推計値を最新のものに更新しました。

推計値に大きな変化はなかったことから、引き続き人口ビジョンと同時に策定した「近江八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で示したとおり、2030年 (平成42年) に出生率1.80、2040年 (平成52年) に出生率2.07の実現と社会増減の均衡をめざします。最終的には2050年 (平成62年) に本市の理想的な子どもの数の平均値である2.28人を踏まえた出生率の実現をめざし、2060年 (平成72年) に人口 7万人程度を維持することを目標とします。(図表 Π -1)

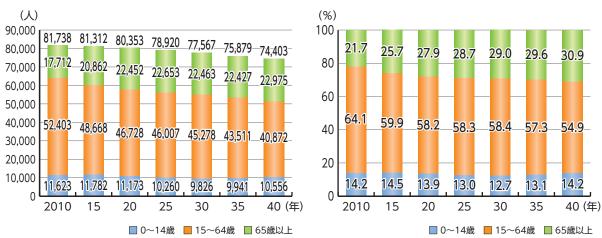


図表Ⅲ-1 本市の将来推計人口

⁽注)「創生会議」と「総合戦略」は2010年まで、「社人研推計」と「総合計画」は2015年まで実績値。以降は推計値。 (資料)国立社会保障・人口問題研究所(平成30(2018)年3月推計)、実績値は総務省「国勢調査」

(2) 計画期間における人口の推移

近江八幡市第1次総合計画期間中(2028年(平成40年))でみると、人口は8万人を下回り、高齢化率*は3割近くに達します。2015年(平成27年)の高齢化率は、当初の推計値を上回る水準となっており、今後も高齢化は見込みよりも早く進行していく可能性があります(図表 III-2)。総人口が減少する一方で、高齢人口*が増え続けます。とりわけ、2025年(平成37年)以降、団塊の世代が75歳を迎えることから、総人口に占める75歳以上の人口の割合が高まり、計画期間の後半には、市民の約6人に1人が75歳以上の高齢者になると見込まれます。(図表 III-3)

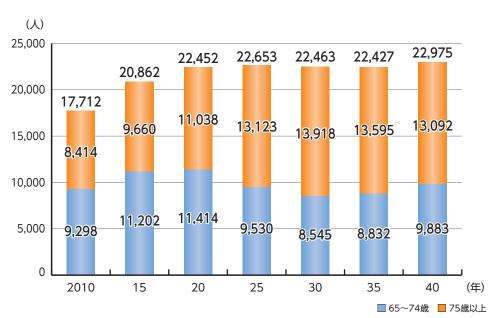


図表Ⅲ-2 年齢3区分推計人口の推移

(注1)四捨五入の関係上、3区分別人口の構成比は、見かけ上100%にならないことがある。

(注2)2010年2015年の実績値は、年齢不詳分を人口構成比で按分している。

(資料)近江八幡市推計、実績値は総務省「国勢調査」



図表Ⅲ-3 高齢人口の長期推計

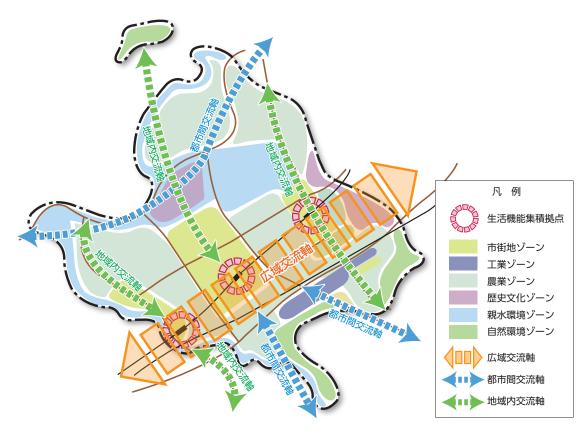
(注)2010年2015年の実績値は、年齢不詳分を人口構成比で按分している。 (資料)近江八幡市推計、実績値は総務省「国勢調査」

2 都市構造・土地利用

都市構造については、本市の骨格を「点」「ゾーン」と「軸」とで構成し、市内の主要な「点」や「ゾーン」を結ぶ交通ネットワークを強化するとともに、地域の魅力と活動の利便性の向上を両立するために、地域内の拠点・施設を公共交通で結んでいきます。その上で、将来にわたって持続可能な都市の発展をめざし、効率的な都市整備や都市機能の維持、活用するためコンパクトな都市構造への転換を進めていきます。

また、土地の利用にあたっては、自然環境の保全を図りつつ、地域の自然的、社会的、経済的及び文化的諸条件に配慮して、健康で文化的な生活環境の確保と、地域の持続可能な発展を図っていきます。 そのために、少子高齢・人口減少社会における市民生活・社会のニーズにマッチした土地利用を進めていきます。

なお、現状の都市構造・土地利用の形成イメージについては、下図のようになっています。 (図表 Ⅲ-4)



図表Ⅲ-4 都市構造・土地利用の形成イメージ(現況)

(資料)近江八幡市「近江八幡市都市計画マスタープラン(2012年(平成24年)3月策定)」

3 財政

本市では、行財政改革プランに基づき、第2次行政改革大綱*・行財政改革プランに係る中期財政計画を策定しており、2024年度(平成36年度)までの財政見通しを示しています。その中で、指標目標を5つ定めており、2017年度(平成29年度)においていずれの指標とも目標値をクリアしています(図表 II-5)。しかし、今後高齢化の進行に伴う働く人の減少などにより、市税収入の増加は見込みにくいほか、合併後の新市移行に伴う交付税の特例措置が2015年度(平成27年度)以降段階的に減少し、2020年度(平成32年度)以降はなくなるなど、歳入の伸びを期待しにくい一方で、高齢化の進行、子ども・子育て支援の需要の高まり等により社会保障関係経費や公債費をはじめとする経常的な経費が増大することが見込まれています。そのため、今後の財政見通しにおいて、積立金現在高比率等、一部の指標については将来的に目標値を達成できないと見込まれるなど、今後も厳しい財政運営が続くものと見込まれます。(図表 II-6)

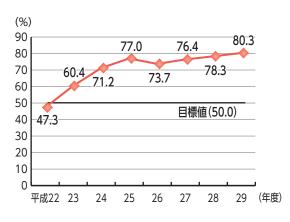
これらの状況を踏まえつつ、総合計画において位置づけられる取組を着実に推進するため、中長期の 財政計画を策定し、財政指標などの取組目標を定めた中で、財政規律を確保した財政運営を進めていき ます。



図表Ⅲ-5 主要な財政指数の推移

【地方債現在高比率】

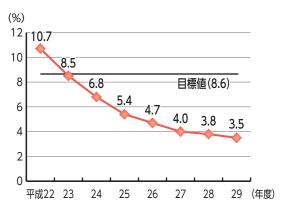
【積立金現在高比率】



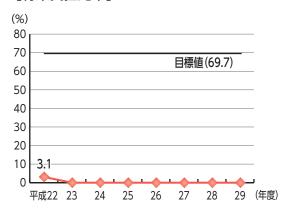
【積立金現在高比率(財政調整基金+減債基金)】



【実質公債費比率】



【将来負担比率】



(注)グラフ中の目標値は近江八幡市中期財政計画によるもの。(資料)近江八幡市中期財政計画 平成30年度見直し版

図表Ⅲ-6 今後の財政見通し

(単位:百万円)

| | 区分 | 平成29年度 (決算) | ^{平成30年度} (見通し) | _{平成31年度 (見通し)} | ^{平成32年度} (見通し) | ^{平成33年度} (見通し) | _{平成34年度} (見通し) | _{平成} 35年度 (見通し) | ^{平成36年度} (見通し) | 目標値 |
|----|-------------|----------------|----------------------------|------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|----------------------------|-------|
| | 地方税 | 11,283 | 11,051 | 11,037 | 10,985 | 10,779 | 10,714 | 10,700 | 10,515 | |
| | 地方譲与税等 | 1,801 | 1,672 | 1,667 | 1,793 | 1,848 | 1,854 | 1,850 | 1,846 | |
| | 地方交付税 | 5,658 | 5,597 | 5,469 | 5,383 | 5,513 | 5,500 | 5,490 | 5,659 | |
| | 国・県支出金 | 7,523 | 8,345 | 7,163 | 7,181 | 7,298 | 7,036 | 7,123 | 7,213 | |
| | 繰入金 | 1,927 | 1,907 | 670 | 1,644 | | 1,332 | 1,766 | 1,828 | |
| | 地方債 | 2,023 | 3,756 | 1,617 | 1,651 | 1,728 | 2,606 | 2,968 | 1,364 | |
| | その他の収入 | 4,582 | 2,595 | 2,174 | 2,168 | 2,175 | 2,181 | 2,187 | 2,193 | |
| 歳 | 入 合 計 | 34,795 | 34,923 | 29,796 | 30,803 | 30,230 | 31,220 | 32,082 | 30,615 | |
| | 人件費 | 4,470 | 4,592 | 4,386 | 4,388 | 4,412 | 4,460 | 4,538 | 4,593 | |
| | 扶助費 | 7,428 | 7,566 | | | | | | | |
| | 公債費 | 2,409 | 2,437 | 2,486 | | | | 2,512 | 2,434 | |
| | 義務的経費 小計 | 14,307 | 14,594 | 15,027 | 15,331 | 15,529 | 15,846 | 16,134 | 16,322 | |
| | 一般行政経費 | 9,071 | 9,026 | 7,940 | 7,952 | 7,937 | 7,920 | 7,911 | 7,914 | |
| | 積立金 | 2,232 | 267 | 260 | 260 | 259 | 258 | 257 | 256 | |
| | 投資的経費 | 4,783 | 6,950 | - | - | 2,196 | 2,814 | 3,304 | 1,564 | |
| | その他の支出 | 3,549 | 3,586 | 3,595 | 3,694 | 3,809 | 3,881 | 3,975 | 4,060 | |
| 歳 | 出合計 | 33,943 | 34,423 | 29,296 | 30,303 | 29,730 | 30,720 | 31,582 | 30,115 | |
| 形: | 式収支 | 852 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | |
| 実: | 質収支 | 511 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | | 500 | |
| 地: | 方債現在高 | 27,682 | 29,177 | 28,505 | 27,875 | 27,357 | 27,651 | 28,321 | 27,496 | |
| 積. | 立金現在高 | 14,319 | 12,679 | 12,269 | 10,885 | 10,253 | 9,179 | 7,670 | 6,099 | |
| | 財政調整基金·減債基金 | 6,850 | 6,102 | 6,011 | 5,648 | 5,065 | 4,125 | 2,878 | 1,432 | |
| 標 | 準財政規模 | 17,843 | 18,252 | 18,060 | 18,040 | 18,035 | 17,955 | 17,922 | 17,916 | |
| 地: | 方債現在高比率(%) | 155.1 | 159.9 | 157.8 | 154.5 | 151.7 | 154.0 | 158.0 | 153.5 | 200.0 |
| 積. | 立金現在高比率(%) | 80.3 | 69.5 | | 60.3 | 56.8 | 51.1 | 42.8 | 34.0 | 50.0 |
| | 財政調整基金・減債基金 | 38.4 | 33.4 | 33.3 | 31.3 | 28.1 | 23.0 | 16.1 | 8.0 | 25.0 |
| 実 | 質赤字比率(%) | _ | _ | _ | _ | _ | _ | _ | _ | _ |
| 実: | 質公債費比率(%) | 3.5 | 3.3 | 3.0 | 2.8 | 2.7 | 2.7 | 2.9 | 3.1 | 8.6 |
| 将: | 来負担比率(%) | _ | _ | _ | _ | _ | _ | _ | _ | 69.7 |

- (注1)表中の塗りつぶし部分が目標値が未達となる項目
- (注2) 本表は各内訳により、積算しているため、内訳の集計と合計が一致しない場合があります。 地方譲与税等には、地方譲与税、県税等交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金を含みます。 その他の歳入は分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入となります。 一般行政経費は、物件費、維持補修費、補助費等、その他の支出は投資及び出資金、貸付金、繰出金となります。
- (注3)中期財政計画(財政見通し)は毎年8月に見直し公表しています。
- (資料)近江八幡市 「近江八幡市中期財政計画(平成30年度見直し版)」平成30年8月